栃木中央小学校学校経営グランドデザイン【令和８年度】

地域とともにある学校（小中一貫コミュニティ・スクール）

- 日本国憲法
- 関係法令
- 県教育振興計画
- 下地区学校教育の重点
- 栃木市教育計画

栃木西中ブロック小中一貫教育の目指す子ども像

人間味あふれ、たくましく生きる児童・生徒

- 地域の歴史、文化
- 地域の自然、人材
- 地域の思い
- 保護者の願い
- 児童の実態

学校教育目標

かしこく　やさしく　たくましく　地域とともに

たった一人しかない自分を　たった一度しかない一生を
本当に生かさなかったら　人間生まれてきたかいがないじゃないか
山本有三路傍の石より

目指す学校像

「学びあい　ふれあい　支えあい」子どもも大人も夢を育む学校
山本有三先生の教えを日々実践する学校

目指す子ども像

- ○　主体的に学び、自分の考えを表現し合って課題解決を目指す子ども
- ○　相手の立場や気持ちを考え、互いを大切にして協力し合える子ども
- ○　自他の生命・安全を大切にし、粘り強くものごとに取り組む子ども
- ○　地域に誇りをもち、地域に感謝する子ども

目指す教職員像

- ○　人間性豊かで信頼される教職員
- ○　教育的愛情と使命感をもった教職員
- ○　指導力の向上に努め主体的に学び続ける教職員
- ○　進んで協働し学校経営に参画する教職員

本年度の学校経営方針

１　知・徳・体にわたる「生きる力」の育成を目指した特色ある教育課程を編成し、本校ならではの教育活動を創意工夫して実践する。
２　主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善と個性を生かし合う学級経営（学業指導）の充実に努める。
３　望ましい集団活動を通して豊かな人間関係を築くとともに、一人一人の児童理解に基づいた自己指導能力の育成を図る。
４　楽しく活力のある学校づくりに努め、自他の生命や人権を大切にする心の育成、健康・安全に対する意識の高揚を図る。
５　学校運営協議会、とちぎ未来アシストネット、ＰＴＡを核とした家庭・地域との連携・協働と小中一貫教育等を推進し、地域とともにある学校づくりに努める。

学校経営の５つの重点	本年度の努力点
重点１：本校ならではの特色ある教育活動の充実	（１）地域の教育資源を生かした教育活動の充実 （２）誰もが安心できる包摂的な学校づくりの推進 （３）児童理解に基づく組織的な児童指導の充実
重点２：「学ぶ力」を育む教育の充実	（１）主体的・対話的で深い学びの充実 （２）学びに向かう学級集団づくりの充実 （３）ＩＣＴや学校図書館の効果的な活用
重点３：「豊かな心」を育む教育の充実	（１）自他の大切さを認め合う人権教育の充実 （２）自己の生き方を考える道徳教育の充実 （３）よりよい人間関係を形成する特別活動の充実
重点４：心身の健やかな成長を促す教育の充実	（１）体力向上に向けた活動の充実 （２）健康づくりへの意欲を高める教育の充実 （３）自他の生命を守る力を育てる学校安全の充実
重点５：地域とともにある学校の推進	（１）家庭・地域との連携・協働の推進 （２）情報交流・情報発信の充実 （３）架け橋期教育・小中一貫教育の推進